

米づくりオーナー事業 「いなか満喫 田植え体験」

5月10日（土）、蓮花寺地先の田んぼで「いなか満喫 田植え体験」が開催され、県内をはじめ近隣府県からの参加者51名が田植え作業を体験されました。

この事業は、桜谷地域農村RMO推進協議会が立ち上げられた「令和7年度産米づくりオーナー事業」の取り組みで、一口で60kgの玄米を受け取ることができる期間利用契約に申し込まれたオーナーや、ご家族が参加されたものです。

水稻の生育管理や刈り取り、乾燥、もみすり 粃摺りなどは耕作者が作業されますが、オーナーは生育状況を現場やSNSでいつでも見ることができ、一部の作業体験や、オーナー同士が交流できる事業となっています。

日野町の住民にとっては身近な風景である農村景観ですが、都市部にお住まいの方々にとっては新鮮に映り、農業も特別な体験として楽しんでおられました。

なお、秋には「稲刈り収穫体験」を計画されています。

西大路小学校の3年生 「北山茶」の学習

5月13日（火）、西大路小学校の3年生が、木田製茶・滋賀県東近江農業農村振興事務所・JAGグリーン近江・地域の方の協力を得て、町の特産品である「北山茶」の学習を行いました。

児童たちは、午前中に茶畑に出かけて茶摘みを体験しました。「摘むときに良い音とお茶の香りがする」と話し、楽しそうにたくさん茶葉を収穫していました。

昼食として西大路公民館で、「生茶葉の天ぷら」などのお茶を使った料理を試食し、「めっちゃおいしいー」とおかわりをする児童もいました。

また、午後には製茶工場で煎茶の製造工程を見学し、一日を通して、ふるさとのお茶について多くのことを学びました。

南比都佐・鎌掛公民館合同主催 「HOLY MARKET」

5月18日（日）、南比都佐小学校のグラウンドで「HOLY MARKET」が開催されました。

「隣り合う2地区で協力して地域を盛り上げたい。フリーマーケットで地区内外のコミュニケーションも期待できる」との思いで企画され、フリーマーケット約30店のほか、キッチンカーやワークショップ、軽トラ市も出店されました。

開場時刻から多くの方が訪れ、フリーマーケットの多数の商品の中から掘り出し物を探したり、おいしい料理やスイーツなどを買ったり、親子や友達同士でワークショップに参加してオリジナル雑貨作りを体験するなどして、思い思いに楽しんでいました。

「HOLY MARKET」は、今後も年に1回の開催を予定しているそうです。



町ホームページ内でも町的话题を紹介していますのでぜひご覧ください。

町ホームページ



桜谷地域農村RMO推進協議会 Instagram

元気に育ちますように



話を聞くだけでなく、見て、触れて、食べて、楽しく学習



ワークショップで
モールドールを
作ったよ♪



HOLY MARKET Instagram





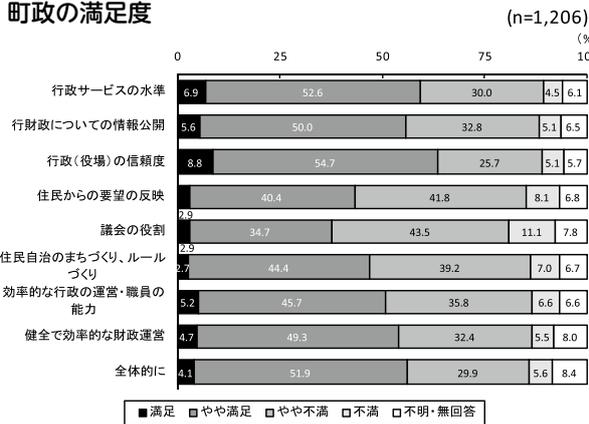
住民意識調査の結果(その2)

先月号(P11)に引き続き、住民意識調査の結果を紹介します。

●町政の満足度

行政(役場)の信頼度や行政サービスの水準について過半数が満足されています。一方で、議会の役割や住民からの要望の反映、住民自治のまちづくり、ルールづくりについては満足度が低い傾向です。

町政の満足度



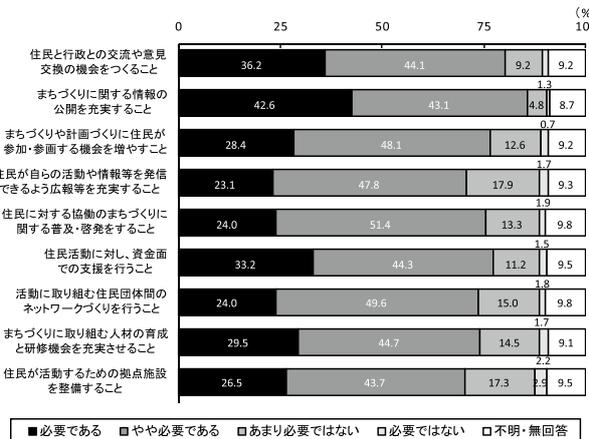
●協働を進めていくために必要なこと
今後、協働を進めていくためには、

まちづくりに関する情報の公開や行政との意見交換の場が、住民活動に対し、資金面での支援を行うことが強く求められています。

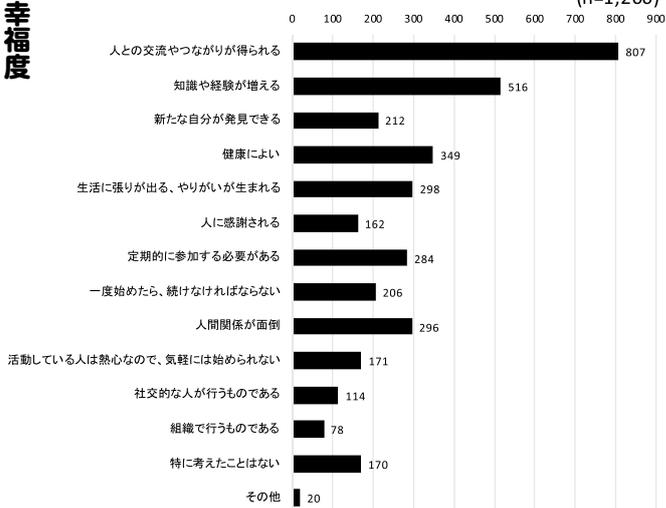
●地域活動に抱くイメージ

約3分の2の方が「人との交流やつながりが得られる」「イメージを抱いており、次いで「知識や経験が増える」「健康によい」といった前向きなイメージがある一方、約4分の1の方は「人間関係が面倒」なイメージがあると回答しています。

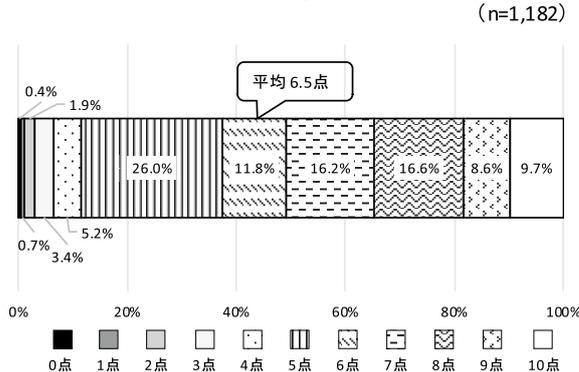
住民と行政が協働を進めていくために必要か



地域活動に抱くイメージ(複数回答可)



幸福度(どの程度「幸せ」だと感じているか)



●「幸せ」でいるために大切なこと

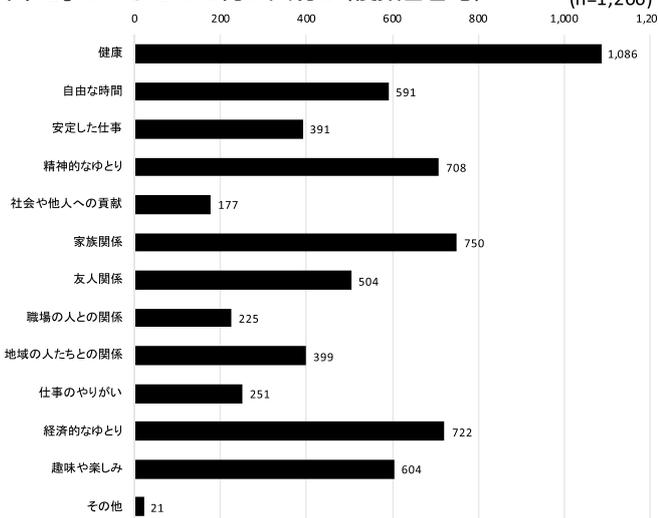
「幸せ」でいるために大切だと思うことについて、「健康」が最も多く、次いで「家族関係」、「経済的なゆとり」が挙げられています。

※このほか、詳細は町ホームページにて、ご覧ください。



町ホームページ

「幸せ」でいるために何が大切か(複数回答可)



◆問い合わせ先 企画振興課 企画人権担当 ☎0748-5216552